

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院だより

Marianna Network

いこいの森

No.3

〒241-0811 横浜市旭区矢指町1197-1 電話 045-366-1111



名越温古 副院長

あけましておめでとうございます。よい年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。このところ院内に設置してあります『声』と言う投書箱に、昨年暮れから実行しております『全館禁煙』に対して賛否さまざまご意見をいただいております。そこで私たちの禁煙に対する取り組み方のいきさつをお話ししてご理解をいただければと思います。

日本では1988年『職場と喫煙』、1996年には『職場における分煙対策』そして2003年5月健康増進法が施行され『受動喫煙』に対する法律が制定され、言葉も『喫煙』から『分煙』、そして『受動喫煙』に変化してきました。

西部病院ではすでに1987年の開院当時から病院内を『分煙』とし、昨年3月からはさらに病棟の喫煙室を廃止し、『受動喫煙』の制限に取り組んできました。喫煙室からの煙の漏れをなくすには、技術的に排気の風速を毎秒0.2mに保つのですが、それでも扉の開閉による煙の漏れが生じます。さらに困ったことに、喫煙室に設置した分煙機は排煙、排塵には有効ですが、一酸化炭素には効力がありません。このようなことから、せっかく新設した『喫煙室』の質そのものが残念ながら失格となってしまいました。

病院には、患者さまをはじめ、さまざまな方がお見えになります。一方で、喫煙する方にはもちろん、喫煙されない方に対するタバコの身体的な影響が明らかになってきました。そこで多くの方への健康に与える影響を考え、昨年12月に『全館禁煙』に踏み切りました。

今後も、より質の高い、安全な医療サービスを提供できるように心がけてゆきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

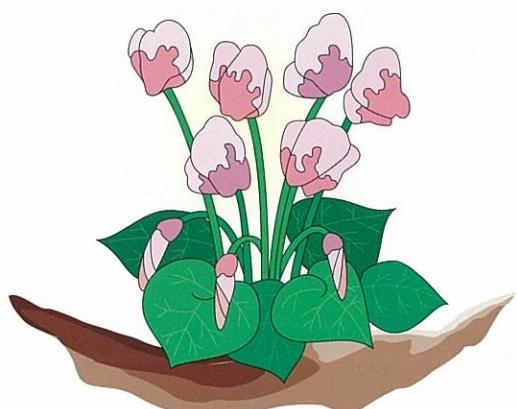
ミニコンサート開催予定のお知らせ

2月24日（火） フルート二重奏 荒井静子 他

3月23日（火） 室内楽 木村真澄 他

4月27日（火） チェロ演奏 柳川祥子 他

ボランティアによるミニコンサートをエントラルホールにて午後4時より開催を予定しておりますのでご参加ください。
ボランティア会ランパス 椎名恵子



上手に医者にかかるために（医者にかかる10箇条）

外来診療は3時間待ちの3分診療などといわれています。また、入院の場合にも国の政策により入院期間が短縮されています。患者さまにとって医療環境は決してよりよい状況ではありません。

しかし、いつの時代でも医療は患者さまと医療者との対話により成り立っています。お互いの意志の交流が十分でなければ、それが満足する医療はできません。患者さまもご自分の望む医療を選択し受けるためには、まずご自身が「いのちの主人公」としての自覚が大切です。

ささえあい医療人権センターCOML（コムル）から「新・医者にかかる10箇条」が発表されました。受診の心構えとしてご利用いただければ幸いです。

上手に医者にかかるために（医者にかかる10箇条）

- ① 伝えたいことはメモして準備
- ② 対話の始まりはあいさつから
- ③ よりよい関係づくりはあなたにも責任が
- ④ 自覚症状と病歴はあなたの伝える大切な情報
- ⑤ これから見通しを聞きましょう
- ⑥ その後の変化も伝える努力を
- ⑦ 大事なことはメモをとって確認
- ⑧ 納得できないことは何度も質問を
- ⑨ 医療にも不確実なことや限界がある
- ⑩ 治療方法を決めるのはあなたです

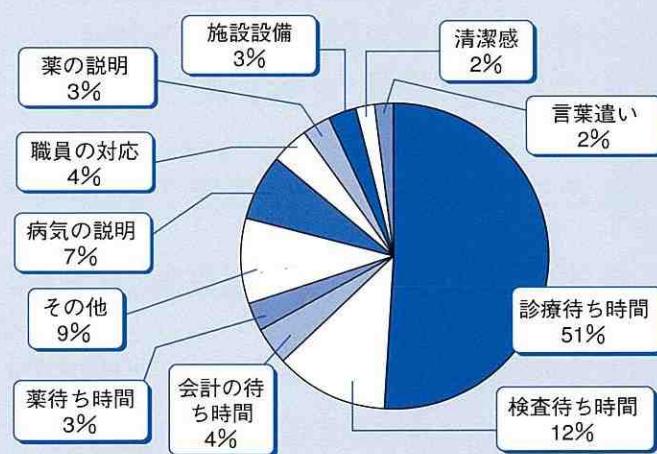
患者さまアンケートの報告（その1）

過日、実施いたしましたアンケートについて集計結果の一部をご報告いたします。

アンケートにお書きいただきました患者さまの様々なご意見・ご要望につきましては、可能なものから順次取り組んでまいります。なお、改善をおこないました事項を随時、院内掲示板『患者さまの声に関するお知らせ』に掲載いたしますのでご覧ください。

今後定期的にアンケートを実施させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

改善等に関するご意見（752件）



平成16年1月25日発行

発行：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院総合相談部 〒241-0811 横浜市旭区矢指町1197-1 TEL：045-366-1111
企画・制作：株式会社 教育広報社 〒102-0075 東京都千代田区三番町30番地2 財団法人 大蔵財務協会ビル TEL：03-3263-9926